

いつもきれいな空気で
すこやかな生活を・・・



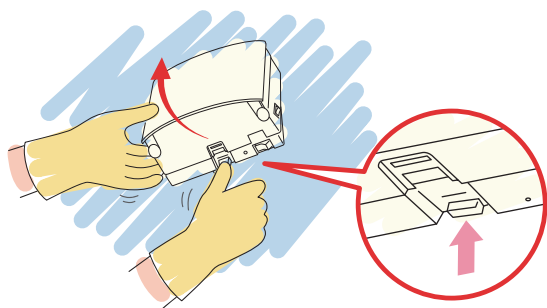
フィルターは消耗品です。定期的な交換をおすすめします。

- システムの性能を長く保つためにフィルターのお手入れは必ず定期的に(1ヶ月1回程度)行ってください。
- お手入れする際は必ずブレーカーを切り、機械が停止していることを確認してから始めてください。
- 必ず手袋を着用し、足元に注意して、怪我などしないよう十分に気をつけて作業をしてください。

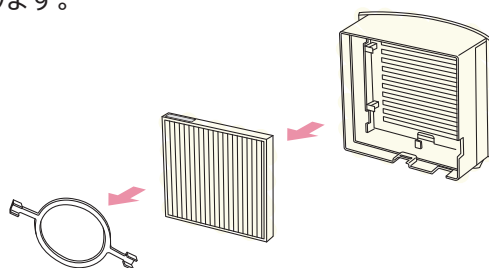
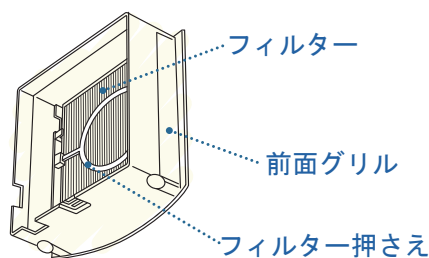
お手入れのしかた

① 前面グリル・フィルターを取り外してください

- 前面グリル下部の突起を押し、下方を引き上げて前面グリルを外します。



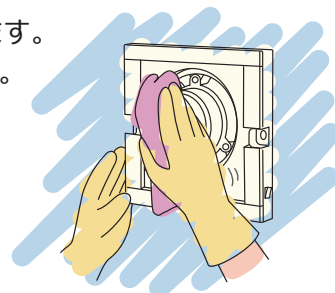
- フィルター押さえを曲げながら外しフィルターを取り出します。



※図は VF-Q08E1G シリーズです。製品によりフィルター押さえが縦向きのももあります。

② 本体・前面グリルを清掃をしてください

- 本体・前面グリルの汚れは、中性洗剤に浸した布を絞って拭き取ります。その後、固く絞った布で水拭きをし、洗剤が残らないようにしてください。本体は、壁に取り付けたまま清掃をしてください。



③ フィルターの清掃をしてください

PM2.5対策フィルターの場合

- フィルターを逆さまにして虫やホコリを落とすか、柔らかいブラシなどで表面を撫でるようにして落としてください。



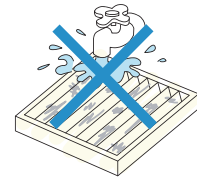
- 破損や機能低下の恐れがあるので掃除機や水洗いによるお手入れはしないでください。
- フィルター交換の目安は2年です。
(使用環境・使用条件により異なります)
ひどく汚れが目立つ場合にはその時点で交換してください。

標準フィルターの場合

- 掃除機でホコリを吸い取ってください。



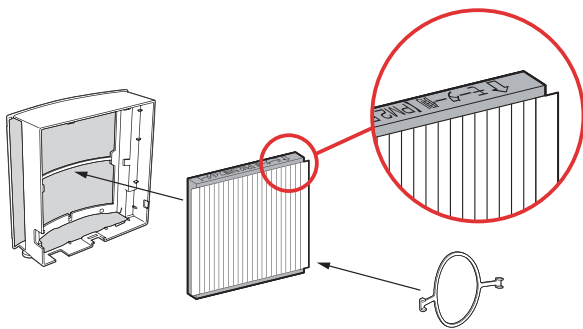
- 破損や機能低下のおそれがありますので、水洗いはしないでください。



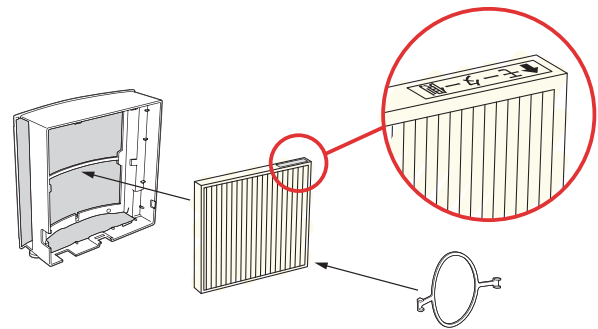
④ フィルター・フィルター枠を取り付けてください

- 前面グリルにフィルターを入れ、フィルター押さえを曲げながらはめこみ固定します。
- フィルターには取り付け方向があります。下の図を参考に前面グリルに入れてください。

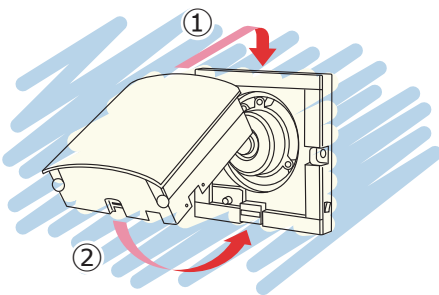
PM2.5対策フィルターの場合



標準フィルターの場合



- 前面グリルの上部を本体上部に引っ掛け、下部を押してはめ込みます。



交換用フィルター



| | 名称 | 品番 | 商品名 | 入数 | 交換の目安 | 希望小売価格 |
|---|-------------|---------|----------|----|-------|-----------|
| ① | PM2.5対策フィルタ | JK90039 | VQ104SHG | 3枚 | 約2年※ | ¥10,000+税 |
| ② | 高性能フィルタ | JK90038 | VQ101HG | 6枚 | 約1年※ | ¥10,000+税 |

※使用環境・使用条件により異なります。